

新方式オーディオのビジネス展開案

2016年6月16日

匠コンピューター

中田宏

work@nakata-jp.org

現在予定している提供物

- 試聴機と同じセット(クローン)を再現できる情報を提供する予定
 - 原理情報のドキュメント
 - デモンストレーションで配布した資料
 - 概要説明資料 CQ出版社の書籍原稿に換算して30ページ相当を予定
 - 今回新たに実装した仕組みが既存のパソコンにどのように組み込まれるか
 - どこが新しく、どこが既存部分か
 - ハードウェア
 - 必須構成物リスト
 - 外部から入手するもの
 - 匠コンピューターより提供するもの
 - 提供ハードウェア
 - USBデバイス
 - 入力 USBからPWM情報を受信
 - 出力 PWM出力のロジック ステレオ2chの±線を駆動するための3.3V出力
 - 接続手順書
 - ソフトウェア
 - 必須構成物リスト
 - 外部から入手するもの
 - 匠コンピューターより提供するもの
 - 提供ソフトウェア
 - 匠コンピューターが著作権を持つソースコードを、最低限動作に必要な分だけ提供
 - USBデバイス上で動作しているファームウェア
 - USBデバイスにPWM変調を出力するデバイスドライバ(ここだけGPLライセンス)
 - 一般音声ファイルを入力し、PWM変調を出力するアプリケーション
 - 上記アプリケーションをネットワーク経由で制御するサービス
 - 設定手順書
 - ライセンス
 - 提供物を利用、改造、複製して販売する権利

金額見積もり

- 別資料の通り、新方式オーディオに直接関係する作業だけでも、2000万円を超える作業をしています。特定の取引先に全額要求するつもりはありません。非排他的契約で複数の会社から受注し、合算で元を取りたいと考えています。
- 2016年5月現在、1社あたり200万円を想定しています。
- 追加開発、仕様変更を受注してもかまいませんが、締め切りと金額についてはご相談ください。
- 理想を言うと、映画の製作のように『新方式オーディオ製作委員会』を時限会社として設立し、数年間で投資費用の回収と続く研究費用の捻出を希望します。

製作委員会のアウトプットは、以下を考えています。

- 技術資料
- リファレンスデザイン
 - ハードウェア
 - ソフトウェア
- WEB経由の制御画面デザインなどは、適切な外注に依頼したほうが安く早く仕上がります。

取引条件

- 過去の苦い経験から、取引には制限を付けるつもりです。
 - 制限1 他者の知的財産権を侵害しているかどうかの調査は、発注側に任せます
 - 制限2 成果を受け取りつつ作業費用を踏み倒す企業が多いこと、すでに試作品が動作していることを鑑みて、現金、前払いの取引のみとします

取引先の制限

- 過去、中田に迷惑をかけた事業者が複数存在します。
中田は若い頃に「ビジネスに感情論を持ち込むのは愚か者だ」と教わったので、仕返しするつもりはありませんが、取引時にはきちんと金銭的ペナルティをかけるつもりです。
- 名指しを避けながら中田に対する根拠なき嫌味を公開した事業者には、取引の前に正式かつ公開された理由説明と謝罪を要求します。
 - ElectroArt 田力基、オーディオ評論家 御田照久、Korg社、元CQ出版社の編集者S
- ビジネスに関する連絡、提案をスルーした事業者は、取引の順番を最後尾とします。
 - 秋月電子通商、ビット・トレード・ワン、フェーズテック、SONY、CQ出版社、ミルディア
- 取引を持ちかけて作業依頼したのに支払わなかった事業者は、後からでも損害を補填すれば取引可能です。
 - CQ出版社の一部編集者、ElectroArt 田力基
- 不正な取引や嘘で中田のビジネスに金銭的損害を与えた事業者は、正式かつ公開された理由説明と謝罪ならびに損害補償をすれば新たに取引してもかまいません。
 - 株式会社アプリックス、三菱電機、Webメソッド、柊ソフト開発、NTマイクロシステムズ、イーコンテキスト、Koozyt、レピダム、Korg、EVTD、自営業 相磯義弘、NJK、中華人民共和国の会社多数
- その他影でこそこそ中田の営業妨害をしている会社について調査中です。